



2023年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年5月11日

上場会社名 株式会社ドリコム 上場取引所 東
 コード番号 3793 URL <https://drecom.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内藤 裕紀
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 後藤 英紀 TEL 050-3101-9977
 定時株主総会開催予定日 2023年6月28日 配当支払開始予定日 2023年6月14日
 有価証券報告書提出予定日 2023年6月28日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の連結業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	10,800	2.6	2,281	43.4	2,192	42.2	1,159	43.6
2022年3月期	10,528	△11.1	1,591	△22.5	1,541	△23.6	807	△50.3

(注) 包括利益 2023年3月期 1,159百万円 (43.3%) 2022年3月期 808百万円 (△50.3%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	40.70	40.62	22.9	20.0	21.1
2022年3月期	28.29	28.26	19.4	16.0	15.1

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 -百万円 2022年3月期 -百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	12,226	5,631	45.6	195.70
2022年3月期	9,653	4,574	46.9	159.06

(参考) 自己資本 2023年3月期 5,579百万円 2022年3月期 4,522百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	2,665	△2,017	658	6,040
2022年3月期	1,602	△1,765	△387	4,732

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	-	0.00	-	5.00	5.00	145	17.7	3.4
2023年3月期	-	0.00	-	5.00	5.00	145	12.3	2.8
2024年3月期(予想)	-	0.00	-	5.00	5.00		13.0	

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	15,000	38.9	2,000	△12.3	1,900	△13.3	1,100	△5.1	38.59

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 -社 (社名)、除外 -社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P. 11「3. 連結財務諸表及び主な注記(5) 連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2023年3月期	29,129,591株	2022年3月期	29,072,696株
2023年3月期	621,595株	2022年3月期	637,366株
2023年3月期	28,482,068株	2022年3月期	28,536,540株

(注) 株式会社日本カストディ銀行(以下、「ESOP信託口」という。)が所有する当社株式595,800株(議決権の数5,958個)につきましては、上記期末自己株式数に含まれております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年3月期の個別業績(2022年4月1日~2023年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	9,005	2.2	1,389	30.1	1,540	25.5	744	9.7
2022年3月期	8,815	△10.9	1,068	△26.1	1,226	△14.7	678	△47.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期	26.14	26.09
2022年3月期	23.79	23.77

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	%	円 銭	
2023年3月期	11,048	42.1	4,700	45.0	163.15			
2022年3月期	8,916	45.0	4,058	45.0	141.01			

(参考) 自己資本 2023年3月期 4,651百万円 2022年3月期 4,009百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料の入手方法について)

当社は、2023年5月11日に機関投資家・アナリスト向け決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明会資料については開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

(「事業計画及び成長可能性に関する事項」の公表について)

「事業計画及び成長可能性に関する事項」につきましては、2023年6月の公表を予定しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計方針の変更)	11
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	16
4. その他	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社グループは、「with entertainment」を存在意義として掲げており、人々の期待を超えるサービスを生み続けていくことを目指しております。また、今までになかった価値を創造し、ユーザーを魅了する体験を届けていくことに努めております。中期的には、IPを軸に、多様なデジタル・エンターテインメント・コンテンツをグローバルに提供する総合エンターテインメント企業となっていくことを掲げており、持続的成長及び企業価値向上を目指しております。

主力のゲーム事業においては、ゲームの開発・運営が主要事業となっており、他社IPゲーム及びゲームプラットフォーム並びにオリジナルゲームの開発・運営を行っております。また、メディア事業においては、IPの獲得・開発・育成を目的として小説、コミックス等の書籍、電子書籍の出版、販売を行っている他、当社の有するインターネットサービスの知見と先進的なテクノロジーを活用した新規サービスを試験的に立ち上げ、事業化に向けた試行を重ねております。

当連結会計年度における業績は、売上高10,800,257千円（前期比2.6%増）、営業利益2,281,354千円（前期比43.4%増）、経常利益2,192,519千円（前期比42.2%増）となり、営業利益および経常利益は過去最高となりました。なお、運用中のタイトルで減損処理を行ったことで特別損失386,259千円が発生し、親会社株主に帰属する当期純利益は1,159,125千円（前期比43.6%増）となりました。

各セグメントの業績は以下の通りです。

ゲーム事業

当期においては、主力IPタイトルが年間を通じて好調に推移し、収益に貢献いたしました。

売上高につきましては、当社主力IPタイトルが好調さを維持したことに加え、昨年度後半にリリースしたタイトルが通期で寄与したこと等により、前期比で増加いたしました。

利益につきましては、運用タイトルの増収影響に加え、運用体制の効率化や一部の不採算タイトルをクローズしたこと等により、前期比で増加いたしました。

以上の結果、セグメント売上高は10,517,071千円（前期比1.5%増）、セグメント利益は2,903,312千円（前期比55.1%増）となりました。主力事業である当セグメントにおいては、引き続き運用中タイトルの安定的な収益の維持に努めるほか、開発中の複数の新規タイトルのヒットによる売上、利益の増大を目指して参ります。

メディア事業

当期においては、Twitterを活用したファンコミュニティ促進サービス『Rooot』が引き続き収益に貢献いたしました。また、IPの開発・獲得、育成、収益化チャンネルの多様化を目的として出版・映像事業に取り組む中、10月よりライトノベルレーベル「DREノベルス」の刊行を開始いたしました。さらに、Web3領域における新たな事業開発にも注力しております。

売上高につきましては、Twitterを活用したファンコミュニティ促進サービス『Rooot』の好調に加え、ライトノベルの刊行開始に伴い、前年同期比で増加いたしました。

利益につきましては、出版・映像やWeb3などの新規事業領域への投資を行っており費用先行が継続しているため、損失額は前年同期比で増加いたしました。

以上の結果、セグメント売上高は284,835千円（前期比67.7%増）、セグメント損失は621,957千円（前期はセグメント損失280,418千円）となりました。当セグメントにおいては、中長期的な事業成長を目指し、今後も積極的な研究開発投資を促進して参ります。

今後につきましては、主力のゲーム事業において一層の採算性向上に取り組むほか、新規タイトルのリリースによる売上成長を目指してまいります。また、積極的な投資を行い、ゲーム以外のエンターテインメント領域での事業開発に注力し、IPを軸とした総合エンターテインメント企業への成長を目指してまいります。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は7,848,394千円となり、前連結会計年度末に比べ1,082,385千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が1,307,348千円増加したことによるものであります。固定資産は4,378,002千円となり、前連結会計年度末に比べ1,490,541千円増加いたしました。これは主にソフトウェア仮勘定が1,693,491千円増加したことによるものであります。この結果、総資産は12,226,397千円となりました。

(負債)

当連結会計年度末における負債合計は6,595,277千円となり、前連結会計年度末に比べ1,515,881千円増加いたしました。これは主に未払法人税等が339,237千円、銀行借入865,500千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は5,631,120千円となり、前連結会計年度末に比べ1,057,045千円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する当期純利益1,159,125千円を計上したことによるものであります。この結果、自己資本比率は45.6%（前連結会計年度末は46.9%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1,307,511千円増加し、6,040,496千円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況と要因は次の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは2,665,778千円の収入となりました。主な増加要因は、税金等調整前当期純利益の計上額1,806,259千円、減価償却費の計上額269,275千円、減損損失の計上額386,259千円、主な減少要因は、法人税等の支払額334,675千円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは2,017,183千円の支出となりました。主な要因は無形固定資産の取得による支出2,005,229千円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは658,833千円の収入となりました。主な増加要因は長期借入れによる収入2,552,958千円であり、主な減少要因は長期借入金の返済による支出1,688,500千円、配当金の支払額144,781千円であります。

(4) 今後の見通し

2024年3月期以降につきましては、主力のゲーム事業においてより強固な事業基盤を作るべく、運用タイトルへの追加投資や体制強化等を通じて長期安定的な収益の確保に努めるほか、新規タイトルのリリースによる売上成長、収益源の多様化・積層化を目指して参ります。

また、積極的な投資を行い、ゲーム以外のエンターテインメント領域での事業開発に注力することで、IPを軸に、多様なデジタル・エンターテインメント・コンテンツをグローバルに提供する総合エンターテインメント企業となることを目指して参ります。

2024年3月期におきましては、ゲーム事業において運用中タイトルの長期安定的な収益の確保と、新規リリースタイトル3本の着実なヒットによる売上成長、収益源の多様化・積層化を目指しております。

メディア事業につきましては、IPの獲得、開発、育成を目的として昨年10月より開始した、出版・映像領域のライトノベルレーベル「DREノベルズ」の刊行を継続的に行うこと、およびコミック・webtoonレーベルの立ち上げを2024年3月期から行うことで、事業規模の拡大を目指しております。また、既存事業のノウハウと先進的なテクノロジーを活用した新規サービスの継続的な開発/提供を積極的に進めて参ります。

上記を踏まえて、2024年3月期の連結業績見通しにつきましては、売上高15,000,000千円、営業利益2,000,000千円、経常利益1,900,000千円、親会社株主に帰属する当期純利益1,100,000千円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しています。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,737,225	6,044,573
売掛金	1,485,317	1,484,658
商品	-	5,268
仕掛品	10,144	17,482
前払費用	157,555	148,928
その他	375,766	147,482
流動資産合計	6,766,009	7,848,394
固定資産		
有形固定資産		
建物	184,236	191,229
減価償却累計額	△13,603	△31,029
建物(純額)	170,632	160,200
工具、器具及び備品	69,030	85,502
減価償却累計額	△33,995	△53,143
工具、器具及び備品(純額)	35,034	32,358
リース資産	7,232	7,232
減価償却累計額	△2,007	△3,107
リース資産(純額)	5,225	4,125
有形固定資産合計	210,891	196,683
無形固定資産		
ソフトウェア	557,325	201,601
ソフトウェア仮勘定	1,333,425	3,026,917
無形固定資産合計	1,890,751	3,228,519
投資その他の資産		
投資有価証券	7	59,926
繰延税金資産	465,737	491,226
敷金	199,404	199,404
その他	120,668	202,242
投資その他の資産合計	785,818	952,800
固定資産合計	2,887,461	4,378,002
資産合計	9,653,470	12,226,397

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	357,864	449,977
短期借入金	146,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	808,000	1,780,750
リース債務	1,281	1,281
未払金	579,036	554,851
未払法人税等	142,079	481,316
賞与引当金	138,497	129,549
その他	537,158	802,766
流動負債合計	2,709,917	4,300,494
固定負債		
長期借入金	2,014,000	1,952,750
リース債務	4,806	3,524
資産除去債務	100,000	100,000
その他	250,671	238,507
固定負債合計	2,369,478	2,294,782
負債合計	5,079,395	6,595,277
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,792,991	1,811,311
資本剰余金	2,050,152	2,068,472
利益剰余金	953,681	1,967,564
自己株式	△274,029	△266,237
株主資本合計	4,522,796	5,581,111
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7	△2,079
為替換算調整勘定	-	82
その他の包括利益累計額合計	7	△1,997
新株予約権	49,067	49,067
非支配株主持分	2,203	2,938
純資産合計	4,574,075	5,631,120
負債純資産合計	9,653,470	12,226,397

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	10,528,500	10,800,257
売上原価	6,731,898	6,242,019
売上総利益	3,796,602	4,558,237
販売費及び一般管理費		
給与手当	463,599	504,516
賞与引当金繰入額	107,764	106,357
支払手数料	113,793	120,582
広告宣伝費	243,741	208,520
研究開発費	345,240	354,539
その他	931,352	982,367
販売費及び一般管理費合計	2,205,491	2,276,882
営業利益	1,591,111	2,281,354
営業外収益		
受取利息	52	54
受取配当金	-	3,066
出資金運用益	609	-
その他	359	1,938
営業外収益合計	1,020	5,059
営業外費用		
支払利息	44,747	41,437
支払手数料	1,249	47,673
為替差損	4,080	482
その他	281	4,301
営業外費用合計	50,359	93,895
経常利益	1,541,772	2,192,519
特別利益		
新株予約権戻入益	4,195	-
特別利益合計	4,195	-
特別損失		
投資有価証券評価損	96,290	-
減損損失	285,108	386,259
特別損失合計	381,399	386,259
税金等調整前当期純利益	1,164,568	1,806,259
法人税、住民税及び事業税	386,520	669,392
法人税等調整額	△30,828	△24,567
法人税等合計	355,692	644,824
当期純利益	808,876	1,161,435
非支配株主に帰属する当期純利益	1,574	2,309
親会社株主に帰属する当期純利益	807,301	1,159,125

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益	808,876	1,161,435
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	100	△2,087
為替換算調整勘定	-	82
その他の包括利益合計	100	△2,005
包括利益	808,976	1,159,430
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	807,401	1,157,120
非支配株主に係る包括利益	1,574	2,309

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,761,208	2,017,979	146,380	△131,058	3,794,509
当期変動額					
新株の発行	31,783	31,783			63,566
親会社株主に帰属する 当期純利益			807,301		807,301
自己株式の取得				△149,948	△149,948
自己株式の処分		389		6,977	7,366
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	31,783	32,172	807,301	△142,970	728,287
当期末残高	1,792,991	2,050,152	953,681	△274,029	4,522,796

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配 株主持分	純資産合計
	その他有価証 券評価差額金	その他の包括 利益累計額 合計			
当期首残高	△92	△92	58,651	2,247	3,855,316
当期変動額					
新株の発行					63,566
親会社株主に帰属する 当期純利益					807,301
自己株式の取得					△149,948
自己株式の処分					7,366
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	100	100	△9,584	△43	△9,528
当期変動額合計	100	100	△9,584	△43	718,758
当期末残高	7	7	49,067	2,203	4,574,075

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,792,991	2,050,152	953,681	△274,029	4,522,796
当期変動額					
新株の発行	18,320	18,320			36,640
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,159,125		1,159,125
自己株式の取得				△24	△24
自己株式の処分				7,816	7,816
剰余金の配当			△145,243		△145,243
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					-
当期変動額合計	18,320	18,320	1,013,882	7,792	1,058,314
当期末残高	1,811,311	2,068,472	1,967,564	△266,237	5,581,111

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配 株主持分	純資産合計
	その他有価証 券評価差額金	為替換算調整 勘定	その他の包括 利益累計額 合計			
当期首残高	7	-	7	49,067	2,203	4,574,075
当期変動額						
新株の発行						36,640
親会社株主に帰属する 当期純利益						1,159,125
自己株式の取得						△24
自己株式の処分						7,816
剰余金の配当						△145,243
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△2,087	82	△2,005		735	△1,269
当期変動額合計	△2,087	82	△2,005	-	735	1,057,045
当期末残高	△2,079	82	△1,997	49,067	2,938	5,631,120

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,164,568	1,806,259
減価償却費	536,543	269,275
減損損失	285,108	386,259
株式報酬費用	41,720	40,728
受取利息及び受取配当金	△52	△3,121
投資有価証券評価損益 (△は益)	96,290	-
支払手数料	-	47,673
支払利息	44,747	41,437
売上債権の増減額 (△は増加)	356,622	658
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△2,809	△12,725
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△151,174	162,542
前払費用の増減額 (△は増加)	△18,678	3,257
仕入債務の増減額 (△は減少)	△5,678	92,113
未払金の増減額 (△は減少)	42,453	△12,938
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△163,115	26,595
前受金の増減額 (△は減少)	△136,190	207,569
賞与引当金の増減額 (△は減少)	740	536
その他	182,111	△22,926
小計	2,273,207	3,033,198
利息及び分配金の受取額	973	5,112
利息の支払額	△43,956	△37,856
法人税等の支払額	△635,967	△334,675
法人税等の還付額	8,567	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,602,824	2,665,778
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△70,500	△21,288
無形固定資産の取得による支出	△1,704,144	△2,005,229
投資有価証券の取得による支出	△96,290	△59,920
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△129,813	-
敷金及び保証金の回収による収入	177,310	118,734
敷金及び保証金の差入による支出	△4,010	△1,000
事業譲渡による収入	94,779	-
その他	△33,287	△48,479
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,765,956	△2,017,183
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	46,000	△46,000
長期借入れによる収入	449,000	2,552,958
長期借入金の返済による支出	△697,000	△1,688,500
自己株式の取得による支出	△149,948	△24
配当金の支払額	-	△144,781
その他	△35,827	△14,818
財務活動によるキャッシュ・フロー	△387,775	658,833
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	82
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△550,907	1,307,511
現金及び現金同等物の期首残高	5,283,892	4,732,985
現金及び現金同等物の期末残高	4,732,985	6,040,496

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

従って、当社はサービス別のセグメントから構成されており、「ゲーム事業」、「メディア事業」の2つを報告セグメントとしております。

「ゲーム事業」は、主にスマートフォン上でプレイするゲームの企画、開発及び運用を行っております。「メディア事業」は、小説、コミックス等の書籍、電子書籍の出版、販売を行っている他、当社が過去培ったノウハウや有する最先端技術を応用し、当社の中長期の成長を担う新規事業の創出に取り組んでおります。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部取引及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
	ゲーム事業	メディア事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,358,674	169,825	10,528,500	-	10,528,500
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	10,358,674	169,825	10,528,500	-	10,528,500
セグメント利益又は損失(△)	1,871,529	△280,418	1,591,111	-	1,591,111
セグメント資産	4,354,514	95,993	4,450,508	5,202,962	9,653,470
その他の項目					
減価償却費	531,396	5,146	536,543	-	536,543
減損損失	280,012	5,096	285,108	-	285,108
有形固定資産及び無形固定資 産の増加額	1,863,670	23,902	1,887,573	-	1,887,573

(注) 1. セグメント資産の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない現金及び預金、繰延税金資産であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
	ゲーム事業	メディア事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,517,071	283,185	10,800,257	-	10,800,257
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	1,650	1,650	△1,650	-
計	10,517,071	284,835	10,801,907	△1,650	10,800,257
セグメント利益又は損失 (△)	2,903,312	△621,957	2,281,354	-	2,281,354
セグメント資産	5,257,941	242,456	5,500,398	6,725,999	12,226,397
その他の項目					
減価償却費	236,283	1,880	238,163	31,112	269,275
減損損失	386,259	-	386,259	-	386,259
有形固定資産及び無形固定資 産の増加額	1,992,925	16,537	2,009,463	18,335	2,027,799

(注) 1. セグメント資産の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない現金及び預金、繰延税金資産、有形固定資産であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社バンダイナムコエンターテインメント	3,409,932	ゲーム事業、メディア事業
株式会社バンダイナムコネクサス	2,048,344	ゲーム事業
Apple, Inc.	1,628,897	ゲーム事業

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社バンダイナムコエンターテインメント	4,372,063	ゲーム事業、メディア事業
株式会社バンダイナムコネクサス	1,543,257	ゲーム事業
Apple, Inc.	1,487,120	ゲーム事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

(単位：千円)

	ゲーム事業	メディア事業	全社・消去	合計
減損損失	280,012	5,096	-	285,108

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：千円)

	ゲーム事業	メディア事業	全社・消去	合計
減損損失	386,259	-	-	386,259

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	159円06銭	195円70銭
1株当たり当期純利益金額	28円29銭	40円70銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	28円26銭	40円62銭

(注) 1. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	807,301	1,159,125
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	807,301	1,159,125
普通株式の期中平均株式数(株)	28,536,540	28,482,068
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	26,652	51,138
(うち新株予約権(株))	(26,652)	(51,138)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	4,574,075	5,631,120
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	51,270	52,006
(うち新株予約権(千円))	(49,067)	(49,067)
(うち非支配株主持分(千円))	(2,203)	(2,938)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	4,522,804	5,579,114
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	28,435,330	28,507,996

3. 株主資本において自己株式として計上されているESOP信託口が所有する当社株式数は1株当たり当期純利益金額算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(前連結会計年度479,421株、当連結会計年度601,314株であります)。また、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式数に含めております(前連結会計年度613,300株、当連結会計年度595,800株であります)。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

該当事項はありません。